



環境かわら版

2024年6月号(第337号)



「AEL (あえる) ネット環境学習スタンプラリー」を実施します(P2)



「あいち森と緑づくり環境活動・環境学習推進事業交付金」の交付団体が決まりました(P7)



「あいち森と緑づくり生態系ネットワーク形成事業交付金」の交付団体が決まりました(P7)



ツヤハダゴマダラカミキリの駆除にご協力ください(P10)



モリゾロ キョウコ
あいち SDGs アンバサダー

愛知県は「SDGs 未来都市」として、SDGs (持続可能な開発目標) の達成に向けた取組を推進しています。県の環境に対する取組は、環境局 Web ページ「あいちの環境」で紹介しています。



「あいちの環境」(<https://www.pref.aichi.jp/site/kankyo/>)



「AEL(あえる)ネット環境学習スタンプラリー」を 実施します



愛知県では、県民の皆さんに楽しく環境の大切さについて学んでいただくため、県内の環境学習施設や市町村で構成する愛知県環境学習施設等連絡協議会(略称:AELネット)に加盟する施設等と連携して、「AEL ネット環境学習スタンプラリー」を実施します。スタンプラリー参加施設への来館、講座・イベントへの参加により、スタンプを3個以上集めてご応募いただくと、抽選で図書カードなどの記念品をプレゼントします。スマートフォン等を使用して二次元コードを読み取って、スタンプを集める『電子スタンプ帳』のほか、『紙版スタンプ帳』もあります。

この機会に、是非多くの施設にご来場いただき、自然、エネルギー、ごみ、水環境などの様々な分野について楽しく学んでください。

1 開催期間

6月21日(金)から
2025年2月23日(日・祝)まで

2 場所

AEL ネットに加盟する施設等
※一部の施設、講座・イベントは、有料又は事前予約が必要です。
※施設数は、増減する可能性があります。最新の状況はAEL ネット環境学習スタンプラリーのWeb ページでご確認ください。

3 記念品

- ・図書カード
A賞(スタンプ9個):5,000円分…抽選で5名
B賞(スタンプ6個):3,000円分…抽選で20名
C賞(スタンプ3個):1,000円分…抽選で100名
・Wチャンス賞:A賞~C賞の抽選に外れた方の中から、抽選で400名にスタンプラリー参加施設のオリジナルグッズセットをプレゼント
- ・電子クイズ参加賞:電子スタンプ帳でスタンプを獲得した際に表示されるクイズに3問以上挑戦して応募した方の中から、抽選で50名に木製オリジナルキーホルダーキットをプレゼント

4 応募方法

・『電子スタンプ帳』



- ①AEL ネット環境学習スタンプラリーのWeb ページにアクセスしてアカウントを登録し、ログインする。
- ②施設等にある二次元コードをスマートフォン等で読み取り、スタンプを集める。

③Web ページの応募フォームから応募する。

・『紙版スタンプ帳』



- ①スタンプラリー参加施設等で入手できるスタンプ帳・応募用紙に付いている応募ハガキにスタンプを押して集める。
- ②応募ハガキに切手を貼り郵送で応募する。

※電子と紙版のスタンプの合算はできません。

5 応募期限

2025年3月2日(日)まで
※紙版スタンプ帳の場合は、当日消印有効



エコキャン



エコりん

6 当選発表

厳正なる抽選の上、記念品の発送をもって発表に代えさせていただきます。

詳細はWeb ページをご覧ください。

(<https://ael-stamp.jp>)



AEL ネット環境学習スタンプラリー

検索

環境活動推進課 環境学習グループ
電話 052-954-6208 (ダイヤルイン)

あいちエコアクション・ポイント

夏季取組強化キャンペーンを実施します



愛知県では、県民の皆さんの脱炭素・循環型ライフスタイルへの転換を促すため、グリーン購入やプラスチック製カトラリー類の辞退などの環境配慮行動（エコアクション）に対して、ポイントを発行する「あいちエコアクション・ポイント」を実施しています。

このポイントは、県民の皆さんが、県内約4,700の参加店舗等において、対象のエコアクションを実践し、設置されている二次元コードをスマートフォンで読み取ることによって獲得できます。300ポイント集めていただくごとに、賞品が当たる抽選に1回応募できます。

この取組をより広く普及させるため、6月16日(日)から7月15日(月・祝)までを夏季取組強化キャンペーン期間とし、通常賞品のQUO(クオ)カードに加え、協賛事業者から提供いただいた期間限定の賞品を用意します。

是非エコアクションを実践し、ポイントを集めてご応募ください。

1 ポイント付与の対象となるエコアクションと獲得ポイント数

エコアクション	ポイント数
①グリーン購入(家電、衣類、食品、家庭用品、文房具)	省エネ家電 50P その他 10P
②プラスチック製カトラリー類の辞退	10P
③使用済みクリーニングハンガーの返却	10P
④飲食店での食べ残しゼロ	10P
⑤フードバンク等への寄付	10P

2 参加・応募方法

- ①Webサイトにアクセスし、アカウントを作成
- ②参加店舗等で、対象となるエコアクションを実践してポイントを獲得
- ③300ポイント集めたら、Webサイトのマイページから希望賞品を選択して応募

3 参加費

無料(ただし、通信費は自己負担)

4 キャンペーン期間限定の賞品

区分	賞品名 ()内は協賛品提供者	当選者数
商品券 ・ チケット	・公式戦メンバーズS席ペア券 (ドラチケクーポン) (株)中日ドラゴンズ	2名
	・スギ薬局商品券 【3,000円分(500円×6枚)】 (スギホールディングス(株))	10名
	・花とみどりのギフト券 【3,000円分(1,000円×3枚)】 (一社)JFTD花キュービット	5名
	・ルブラ王山 ギフトクーポン券 【2,000円分(1,000円×2枚)】 (ホテルルブラ王山)	10名
	・アイリス愛知「銀河」生ビール 1杯無料券 【1枚で5名まで可(最大2,750円分)】 (アイリス愛知)	10名
	・サンヒルズ三河湾 宿泊利用割引券 【2,000円分(2,000円×1枚)】 (サンヒルズ三河湾)	2名
	・楽の湯グループ共通 ペア入泉ご招待券 (天然温泉みどり楽の湯)	5名
商品	・NANOX one PRO ギフト (ライオン(株))	15名
	・いちご大福、さくらさくらの赤飯まんじゅう 【各5個の10個1箱】 (有)野田屋菓子舗	10名
	・「ブレンディ®」マイボトルスティック ピーチルイボスティ6本入 6箱 (味の素AGF(株))	20名

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.eap.pref.aichi.jp>)



あいちエコアクション・ポイント

検索

環境活動推進課 調整・環境配慮行動グループ
電話 052-954-6241 (ダイヤルイン)

2024 あいち環境塾の塾生を募集しています



愛知県では、(公財)名古屋産業科学研究所と共同で、持続可能な社会づくりのリーダー育成を目的とした「あいち環境塾」を開講しています。2008年度からこれまでに332名が卒塾し、企業やNPOなどの各分野で活躍されています。

講師には、サーキュラーエコノミー・カーボンニュートラル・生物多様性・環境経済・SDGsなど、環境に関連する各分野の第一線で活躍する専門家を迎えます。皆様のご応募をお待ちしています。

- 1 **開催日** 7月6日(土)から12月14日(土)までの間の計13日間
- 2 **会場** 名古屋商工会議所
(名古屋市中区栄2-10-19)
- 3 **内容** 講義、講師との意見交換、政策やビジネスモデルの提言に向けたチームディスカッション等

- 4 **対象** 県内の企業、団体、行政機関等に所属し、概ね60歳までの方
- 5 **定員** 20名(定員を超えた場合は、申込フォームの記載内容に基づいて選考)

6 **参加費** 5万5千円

7 **申込期限** 6月27日(木)まで

8 **申込先・問合せ先**

申込フォームからお申込みください。

(公財)名古屋産業科学研究所

Webページ:

<https://www.nisri.jp/chc/gathering-form.html>

メール: kankyojuku@nisri.jp

あいち環境塾

検索



資源循環推進課 循環グループ

電話 052-954-6233 (ダイヤルイン)

環境イノベーションの創出に向けて、 革新的な技術・アイデアを募集しています



カーボンニュートラルの実現やサーキュラーエコノミーへの転換、ネイチャーポジティブの達成といった環境課題の解決に向け、愛知発の環境イノベーションを創出・実装するため、全国のスタートアップ等から革新的な技術・アイデアを募集していますので、是非ご応募ください。

1 **応募資格**

全国のスタートアップ等(新規事業を立ち上げる企業、大学を含む。)

2 **募集内容**

- ・テーマ1: エネルギーの創出・利用モデル
- ・テーマ2: 温室効果ガスの吸収・利用等によるカーボンリサイクルモデル
- ・テーマ3: 県民と共に進める持続可能な社会の実現モデル

- ・テーマ4: 域内資源の有効利用を通じたサーキュラーエコノミー型ビジネスモデル
- ・テーマ5: 自然が持つ価値の見える化モデル
- ・テーマ6: その他環境課題に対する革新的モデル

3 **応募方法・応募期限**

特設Webサイト内にある応募フォームから申請してください(応募期限: 7月12日(金)まで)。

4 **支援内容・支援期間**

県内企業とのマッチングや経費支援など様々な伴走支援メニューを用意しています。また、支援期間は、2027年3月までの約2年半を予定しています。詳細は特設Webサイトをご確認ください。

5 **特設Webサイト**

<https://aichi-env-innovation.jp>



環境政策課

環境イノベーション推進グループ

電話 052-954-6982 (ダイヤルイン)

カーボンニュートラルの実現に向けた 事業・企画アイデアを募集しています



愛知県では、「あいち地球温暖化防止戦略 2030（改定版）」に基づき、愛知発の脱炭素プロジェクトを創出するため、全国の企業・団体から温室効果ガスの排出削減や吸収に関するアイデアを募集しています。

1 募集するアイデア

カーボンニュートラルの実現に資する具体的なプロジェクト案

- (1) 応募対象 企業・団体
- (2) 応募期間 随時
- (3) 提出先 地球温暖化対策課活動支援グループ

2 事業化に向けた支援

提案されたアイデアのうち事業化すべきプロジェクトは、そのテーマにあった個別の研究会を立ち上げ、事業化の支援を行っていきます。

2023年度は新たに、工場等の排ガスからCO₂を回収・固定化し、コンクリートの原料に利用するサブ

ライチェーンを構築する「CO₂コンクリート固定化技術を用いた域内カーボンリサイクルプロジェクト」と、荷主や運輸事業者等の連携により、FCトラックを先行導入して物流のFC化モデルを構築し、物流業界全体に横展開する「荷主と運輸事業者等の連携による物流脱炭素化プロジェクト」の2件を選定し、事業化に向けた取組を進めています。

今後も、優れたアイデアを事業化し、脱炭素化のモデルとなるプロジェクトの創出を図っていきます。積極的なアイデア提案をお待ちしています。

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/carbonneutralidea.html>)



カーボンニュートラル アイデア 愛知

検索

地球温暖化対策課 活動支援グループ
電話 052-954-6887 (ダイヤルイン)

新制度「あいちカーボンニュートラルチャレンジ」の 宣言事業者を募集しています



愛知県では、今年度から事業者自らが自主性や創意工夫を活かしたCO₂削減の具体的な取組内容等を宣言し、県が認定・PRする新たな制度「あいちカーボンニュートラルチャレンジ」を開始しました。

現在、第1回目の認定事業者の募集を行っていませんので、是非ご応募ください。

1 対象事業者

県内の事業者（事業者の範囲は、工場等の事業所単位から企業全体まで自由に設定が可能）

2 募集期限

9月30日（月）まで

3 応募方法

(1) 提出書類

- ・あいちカーボンニュートラルチャレンジ宣言書
- ・取組計画、CO₂削減目標、CO₂排出量の昨年度実績

(2) 提出方法

あいち電子申請・届出システム又はメール
(ondanka@pref.aichi.lg.jp)

4 ランクアップについて

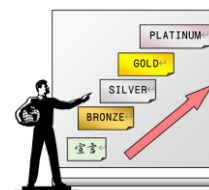
事業者のCO₂の削減率に応じてランクアップします。

5 メリット

- ・県のWebページ等で削減目標や取組内容等をPR
- ・ランクに応じた認定証を交付

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/aichi-carbon-neutral-challenge.html>)

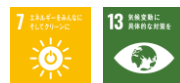


あいちカーボンニュートラルチャレンジ

検索

地球温暖化対策課 計画推進グループ
電話 052-954-6242 (ダイヤルイン)

充電設備の導入を支援するための 補助金の交付申請を受け付けています



愛知県では、EV・PHVの充電設備を設置する事業者等に対して、その経費の一部を補助する「充電インフラ導入促進費補助金」の交付申請を受け付けています。

1 補助対象者

次のア又はイに該当する者。ただし、国及び地方公共団体は除きます。

- ア 自ら所有する補助対象施設に補助対象設備を設置する者
- イ 他の者が所有する補助対象施設に、その所有者から許諾を得て補助対象設備を設置する者

2 補助対象施設

基礎充電又は目的地充電を目的とした充電設備を設置する県内の施設。ただし、戸建住宅、個人宅に付随する施設、国及び地方公共団体が所有する施設は除きます。

3 補助対象設備

急速充電設備、普通充電設備、充電用コンセント及び充電用コンセントスタンドのうち、県が定める要件を全て満たす設備。

4 受付期限

2025年1月31日（金）まで（必着）

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/evphvinfra-subsidy.html>)



愛知県 充電インフラ 補助金

検索

地球温暖化対策課 自動車環境グループ
電話 052-954-6217（ダイヤルイン）

第9次水質総量削減計画に係る総量規制基準 (一部改正案)についてご意見を募集しています



愛知県では、「水質の保全と『豊かな海』の両立に向けた社会実験」を継続するため、水質汚濁防止法に基づく第9次総量削減計画に係る総量規制基準を一部改正する検討を進めています。

この度、県民意見提出制度（パブリック・コメント）に基づき、窒素含有量及びりん含有量に係る総量規制基準の一部改正（案）について、県民の皆さんからのご意見を募集しています。

1 意見募集期限

6月30日（日）まで（当日消印有効）

2 総量規制基準の一部改正（案）の閲覧・入手方法

Webページから、資料と意見提出用紙を閲覧・入手できます。また、県民相談・情報センター、各県民相談室などで閲覧できます。

(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/9kai-soryo-pc.html>)



3 意見の提出方法

意見提出用紙にご意見等を記入の上、郵便、FAX又はメールにより提出してください。

<提出先>

郵 送：〒460-8501（住所不要）

環境局環境政策部水大気環境課

F A X：052-961-4025

メール：mizutaiki@pref.aichi.lg.jp

4 提出いただいたご意見への対応

- ・総量規制基準を改正する際の参考にします。
- ・いただいたご意見については、概要等をWebページに掲載します。

愛知県 パブリックコメント

検索

水大気環境課 調整・計画グループ
電話 052-954-6221（ダイヤルイン）

「あいち森と緑づくり環境活動・ 環境学習推進事業交付金」の交付団体が決まりました



愛知県では、県民共有の財産である森や緑を次世代に引き継いでいくため、「あいち森と緑づくり税」を活用して、NPO・ボランティア団体や市町村など多様な主体が行う森と緑の保全活動や環境学習を支援しています。



自然観察会に参加する子供達の様子

この度、2024年度の交付対象者として102団体(105事業)が決まりました。

この交付金を活用して、里山保全活動、自然観察会、緑のカーテンづくりやビオトープ整備などの事業が県内の各地で実施されます。

この交付金事業を開始した2009年度から2023年度までの15年間で延べ1,441事業が実施されており、これまでも多くの県民の皆さんが、県内全域で様々な森と緑づくりの活動に参加されています。

詳細はWebページをご覧ください。

(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/r6morikoufu.html>)



環境活動推進課 調整・環境配慮行動グループ
電話 052-954-6241(ダイヤルイン)

「あいち森と緑づくり生態系ネットワーク形成事業 交付金」の交付団体が決まりました



愛知県では、生き物の生息生育空間をつなぐ「生態系ネットワーク*」の形成を促進するため、「あいち森と緑づくり税」を活用して、県民、事業者、NPO、行政等の地域の様々な立場の人々が協働して行うビオトープ創出事業、維持・向上事業等を支援しています(あいち森と緑づくり生態系ネットワーク形成事業交付金)。

この度、2024年度の交付対象者4団体が決まりました。

この交付金を活用して、生態系ネットワーク形成を推進するための生き物の生息空間の造成、生物調査やスギ・ヒノキの皆伐跡地における広葉樹植栽などの事業が県内の4地域(知多半島、東部丘陵、西三河、新城設楽)で実施されます。

* 生態系ネットワーク 開発などで分断・孤立した、生き物の生息生育空間を緑地や水辺などでつないで、地域本来の自然環境を保全・再生するもの。

団体名	事業の内容
知多半島生態系ネットワーク協議会	生き物の生息空間の造成や、企業緑地帯等におけるモニタリング調査の実施など
東部丘陵生態系ネットワーク協議会	過去に造成したビオトープにおいて、鳥類やトンボ類のモニタリング調査の実施など
西三河生態系ネットワーク協議会	苗木循環育成モデル化事業の実施や、未利用人工林の伐採など
新城設楽生態系ネットワーク協議会	奥三河地域の人工林皆伐地への広葉樹の植樹や、樹木の生育状況のドローン調査など

自然環境課 国際連携・生態系グループ
電話 052-954-6229(ダイヤルイン)

愛知県推薦の団体が令和6年度「みどりの日」 自然環境功労者環境大臣表彰を受賞しました



環境省では、自然環境の保全に関する顕著な功績をたたえとともに、自然環境の保全について国民の認識を深めることを目的として、毎年「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰を実施しています。

この度、令和6年度「みどりの日」自然環境功労者環境大臣表彰のいきもの環境づくり・みどり部門において、愛知県が推薦した市民ボランティア団体「びおっこの会」が表彰されました。

びおっこの会は、2006年に一宮市の余熱利用施設「エコハウス138」内のビオトープ園「びおっこ」が開園した時から現在まで、環境学習の普及活動を行っています。

多様な世代の協働によるビオトープ園の管理や生き物調査などを通じて、子どもから大人まで自然とふれあい、生物多様性など自然の大切さを学ぶ機会を提供しています。

また、びおっこを生物が住みやすい環境にするための活動を行っているほか、イベントに参加してパネル展示や生き物に関するクイズを行うなど、自然の大切さを伝える活動を行っています。

長きにわたるびおっこの会の活動により、地域の方の環境保護への認識や理解が深まっています。



びおっこの会の生き物調査の様子（一宮市提供）

（自然環境課 調整・施設・自然公園グループ
電話 052-954-6227（ダイヤルイン））

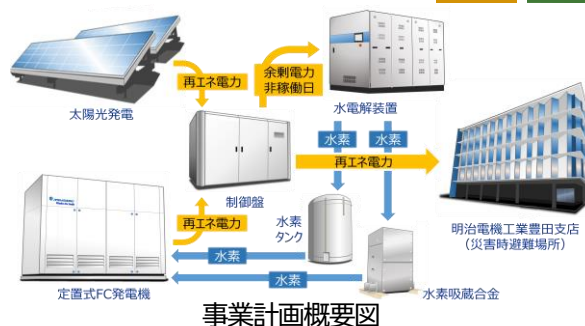
明治電機工業(株)の低炭素水素製造事業計画を 「中部圏低炭素水素認証制度」に基づき認定しました



愛知県では、「中部圏水素・アンモニア社会実装推進会議」において、水素の製造、輸送、利用に伴う二酸化炭素の排出が少ない水素を「低炭素水素」として認証・情報発信する「中部圏低炭素水素認証制度」により、中部圏の低炭素水素サプライチェーンの構築に取り組む事業者を支援しています。

4月24日、明治電機工業(株)の「明治電機工業豊田支店 再エネ由来水素利活用プロジェクト」を認定しました。本プロジェクトでは、太陽光発電の再エネ電力により水を電気分解して低炭素水素を製造し、水素吸蔵合金等に貯蔵。その水素を燃料電池（FC）へ供給して発電し、施設電力のピークカットや、災害時の非常用電源として活用します。

また、5月9日、再エネ由来水素利活用設備の開所に合わせて認定証授与式が開催され、知事が出席し、事業計画の認定証を交付しました。



事業計画概要図



再生可能エネルギー由来水素利活用設備開所式

(<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/ondanka/low-carbon-hydrogen.html>)

（地球温暖化対策課 活動支援グループ
電話 052-954-6887（ダイヤルイン））



国道23号通行ルール(名古屋南部地域)に

ご協力をお願いします



【国道23号通行ルール(名古屋南部地域)】

名古屋南部地域の大气環境は、近年徐々に改善が進んでいますが、この地域を貫く国道23号では、交通量が10万台/日を超える箇所や大型車混入率が5割近い箇所もあり、他の道路沿道に比べ大气汚染物質の濃度が高くなっています。

そこで、国土交通省では、名古屋南部大气汚染公害訴訟の和解条項の一つである車線削減の代替策として、従来からの法規制に加え、大型車は中央寄り車線を走行することで沿道の騒音や大气汚染を低減させる「国道23号通行ルール(名古屋南部地域)」

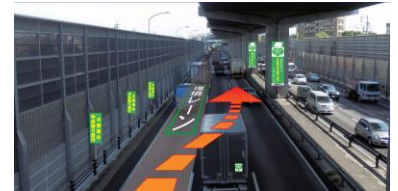
を策定し、関係機関(環境省、愛知県、名古屋市、愛知県警及び(一社)愛知県トラック協会)とともに周知や呼びかけを行っています。

<対象車種> 大型車 [下図の大型車の例参照]

<実施区間> 緑区大高町(名古屋南インター交差点)～海部郡飛島村(梅之郷交差点)までの国道23号・約16kmの区間 [下の地図参照]

<お願い> 実施区間では、大型車は外側車線(環境レーン)を避け、中央寄り車線の走行、小型車は大型車が中央寄り車線を走行しやすいよう、外側車線(環境レーン)の走行にご協力をお願いします。

中央寄り走行をお願いする大型車の例



大型車は環境レーンを避けて走行



「国道23号通行ルール(名古屋南部地域)」の実施区間

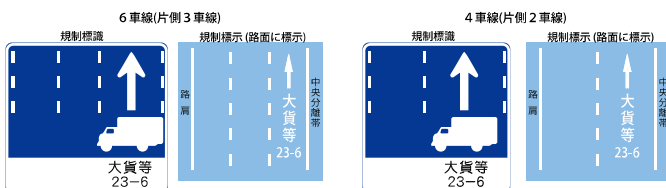
【法の規制を守りましょう】

・道路交通法により、上記の実施区間のうち緑区折戸～港区十一屋間では大型車は夜間(23時～翌朝6時)、最も中央寄りの車線を通行しなくてはなりません。

・道路運送車両の保安基準等に定める、黒煙を多量に発散する整備不良車、不正燃料使用車、過積載車両、許可なし特殊車両は公道を通行できません。

【その他 沿道環境に配慮した走行のお願い】

- ・「ふんわりアクセルでゆっくり発進」などのエコドライブの実施(排出ガスを抑え、燃料も節約できます。)
- ・自動車NOx・PM法車種規制非適合車を使用しない(「貨物自動車等の車種規制非適合車の使用抑制等に関する要綱」に基づき、使用しないようお願いします。)



(規制標識・規制表示)

地球温暖化対策課 自動車環境グループ
 電話 052-954-6217 (ダイヤルイン)
 建設局 道路建設課 企画・環境対策グループ
 電話 052-954-6541 (ダイヤルイン)

ツヤハダゴマダラカミキリの駆除にご協力ください



近年、愛知県内各地で外来種ツヤハダゴマダラカミキリの発見や被害が相次いで報告されています。

1 ツヤハダゴマダラカミキリとは

ツヤハダゴマダラカミキリは、中国東部から朝鮮半島原産の外来のカミキリムシで、成虫は5～10月に見られます。幼虫はアキニレやカエデ類、ヤナギ類、トチノキなど様々な樹木の材部を食害し、枯らしてしまうため、昨年9月には外来生物法に基づく特定外来生物に指定されました。

2 現状と課題

本種は、県内では2021年に初確認されて以降、矢作川流域を中心に多くの市町村で見つかっていますが、外見が日本在来のゴマダラカミキリと大変よく似ているため、他の市町村でも、侵入していながら気づかれずに見過ごされている可能性があります。また、在来種と異なり、枝先など樹木の高い部

分から穿孔する傾向があるため、被害に気づきにくく、掘り取りなどの防除も行うのが困難です。

3 ツヤハダゴマダラカミキリを見つけたら

本種の成虫を見つけたら、被害拡大防止のため、殺虫剤などで駆除してください。

また、発見場所付近の木が弱っている、あるいは直径10～15mmの正円の穴が複数開いている場合、幼虫が内部にいる可能性があります。放置すると、羽化して周囲に拡散するだけでなく、落枝や倒木の危険があるため、市町村担当課、県自然環境課又は県民事務所等環境保全課にご連絡ください。

ゴマダラカミキリとの見分け方など、詳細はWebページをご覧ください。



（自然環境課 野生生物・鳥獣グループ
電話 052-954-6230（ダイヤルイン））

愛知県環境調査センター・愛知県衛生研究所の ZEB (Nearly ZEB) の 2023 年度運用実績について



愛知県環境調査センター・愛知県衛生研究所は、建築物省エネルギー性能表示制度（通称「BELS」）において、Nearly ZEB*の認証を2018年10月に取得しています。

この度、全面供用開始から4年目となる2023年度の運用実績がまとまりましたので、ご紹介します。

2023年度は、空調設備等の効果的な運用等により、BELSにおいて基準となる建築物（事務所等）と比べ

て、省エネルギー71%、創エネルギー32%の合計103%の削減率となり、計画値（85%）を大幅に上回る結果でした。これは、認証されたNearly ZEBの上位ランクであるZEB認証相当の削減率となります。

* ZEBとは、自然エネルギーの積極的な活用や高効率な設備システムの導入等の省エネルギー技術と太陽光発電等の創エネルギー技術を組み合わせ、年間の一次エネルギー消費量（建物で使用される電力、ガス量を合算して示すエネルギー量）の収支をゼロにすることを旨とした非住宅の建築物のこと。Nearly ZEBは、基準建築物と比べて一次エネルギー消費量を75%以上削減するもの。

2023年度 ZEB の運用実績

（単位：G J）

区分	項目	基準値	計画値	計画値/基準値	実績値	実績値/基準値
省エネルギー	エネルギー消費量	9,652	4,141	0.429	2,831	0.293
	削減率	—	—	△57%	—	△71%
創エネルギー	太陽光発電	(9,652)	2,783	0.288	3,107	0.322
	削減率	—	—	△28%	—	△32%
削減率合計		—	—	△85%	—	△103%

環境調査センター 総務課
電話 052-910-5485（ダイヤルイン）



あいち環境学習プラザをご利用ください



愛知県の環境学習施設「あいち環境学習プラザ」は、県環境調査センター1階にあり、ハンズオン（体験）展示やタブレットを使用した学習等により、子どもたちが遊びながら楽しく環境について学べる空間で、どなたでも自由に利用いただけます。

学校の社会見学等にも使えますので、お気軽にお問合せください。昨年度は、県内の小学校等62団体計2,397名の皆さんにご利用いただきました。

皆さんのご利用を心よりお待ちしております。

1 展示・映像等施設

展示スペースは、①インフォメーション、②「世界から学ぶ」、③「愛知から学ぶ」、④「日常から学ぶ」の4つの学習エリアで構成されています。

環境問題やSDGsなどについて、見て、聞いて、触って、考えることのできる、遊びの要素を取り入れたユニークなコンテンツが盛りだくさんです。



ハンズオン（体験）展示やタブレットによる学習の様子

2 環境学習講座（要申込）

学習指導要領に対応した環境学習講座（一覧のとおり）を用意しており、小中学校の社会見学の他、子ども会、市町村のイベント等にも利用できます。

工作や実験等の参加体験型で、環境に配慮した行動を促すプログラムとなっています。

また、夏休みには親子向けの環境学習講座も開催しています。



環境学習講座の様子

環境学習講座一覧

講座No	推奨学年*	タイトル
1	1・2	飛ばしてみよう！むささびグライダー
2	1・2	たねのぼうけん
3	3・4	LEDランプを作ろう！
4	4	カッパの清吉と発見！「マイクロプラスチック」
5	4	水の惑星地球を救え！ぐるぐるトルネード実験
6	4・5	よごれた水をきれいにするには？
7	5	にょいふしぎ
8	6	ソーラーカーを作ろう！
9	中学3	燃料電池を作ろう！
10	中学3	最適な発電方法とは？
11	中学3	生きもののつながり
12	4・5・6 中学 1・2・3	SDGs街づくり

*記載がないものは小学校の学年

※10名様以上から申込可能

3 センター業務・ZEB施設の見学（要申込）

学校の社会見学等では、県環境調査センターの業務（実際の環境分析室）を見学することができます。

また、ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）を目指して導入したシーソー型太陽光発電パネル等、様々な新エネ・省エネ設備も見学することができます。



環境分析の見学の様子

あいち環境学習プラザ 概要

開設日：2020年4月1日

場所：愛知県環境調査センター1階
（名古屋市北区辻町字流7-6）

開館日時：月曜日～金曜日 9時～17時
（土曜日、日曜日、祝休日及び年末年始は休館）

その他：入館料無料、バス駐車場あり、昼食会場あり
ホームページ：https://kankyojoho.pref.aichi.jp/plaza/



あいち環境学習プラザ

検索

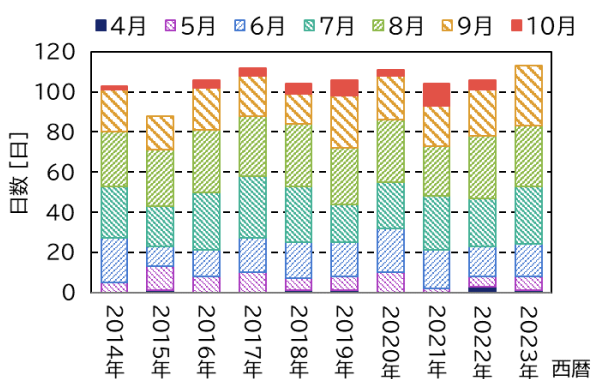
環境調査センター 企画情報部

あいち環境学習プラザ

電話 052-908-5150（ダイヤルイン）

クールビズとは、地球温暖化対策の一環として、2005年度から政府により提唱された、過度な冷房に頼らず様々な工夫をして、夏を快適に過ごすライフスタイルです。室温の適正化とその温度に適した軽装などの取組を呼びかけています。

環境省では、2021年度からクールビズの期間設定を行わず、5月1日から9月末までの期間で集中的に、各自の判断による快適で働きやすい服装を呼びかけています。



名古屋市における最高気温が28℃以上の日数
(気象庁のデータを基に作図)

上図を見ると、名古屋市では、クールビズ期間中(5月～9月)だけでなく、期間外の10月及び4月でも、最高気温が28℃以上の日が増えています。このため、期間を延長して10月末まで実施する自治体等があります。県内では、一宮市や瀬戸市をはじめ、職員の通年でのノーネクタイ等による軽装勤務の実施に取組む自治体等も増えています。

愛知県では、今年度も5月1日から10月31日まで、軽装・ノーネクタイを励行する「県庁さわやか

エコスタイルキャンペーン」を実施しています。外来者に不快感を与え、あるいは礼を失することのない範囲で、できる限り軽装(エコスタイルの服装の目安のとおり)で執務しています。

エコスタイルの服装の目安

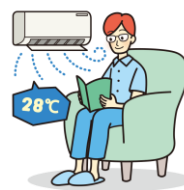
種別	可否
ノーネクタイ、上着なし、半袖シャツ かりゆしシャツ、ポロシャツ、アロハシャツ チノパン(綿パン)、スニーカー	○
Tシャツ、ジーパン、サンダル	△
ランニングシャツ、ハーフパンツ	×

○…可、△…TPOに応じた節度ある着用であれば可、
×…原則不可

詳細はWebページをご覧ください。
(<https://www.pref.aichi.jp/press-release/2024ecostyle.html>)



県民の皆さんにおかれましても、日々の気温や職場環境等に応じた適正な温度での空調使用と、各自の判断による快適で働きやすい軽装を実践していただけますようお願いいたします。



COOL BIZ
実施中♪

環境調査センター 企画情報部
愛知県気候変動適応センター
電話 052-910-5489 (ダイヤルイン)

※掲載のイベントや講習会等は、天候の影響等により、内容を変更又は中止する場合があります。

愛知県環境情報紙「環境かわら版」(第337号)

発行日 2024年6月3日
編集・発行 愛知県環境調査センター 企画情報部
所在地 〒462-0032 名古屋市北区辻町字流7-6
電話 052-910-5486(ダイヤルイン)
URL <https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kankyo-c/0000007029.html>
(今月号とバックナンバーを掲載しています)



掲載記事は広報紙等へ再掲していただきますようお願いいたします。